

小4国語 出題のねらいと対策

1 漢字の読み書き 83.8%

ねらい：漢字を正確に覚えているかを問う。

分析と対策：まちがえた漢字は、漢字の形、読み方、部首、書き順、総画数などを確認しましょう。

2 漢字の知識 75.0%

ねらい：おくりがなや漢字の音読みと訓読みの理解について問う。

分析と対策：おくりがなは、活用がある（言葉の使い方によって形が変わる）場合、基本的に形が変わる部分からおくりがなをつけます。また、音読みと訓読みを正しく見分けるためには、それぞれの漢字の持つ意味を覚えることが大切です。

3 つなぎことば 99.2%

ねらい：前後の文脈を読み取って、正しいつなぎことばを選ぶことができるかを問う。

分析と対策：つなぎことばを考えるときは、文の前後関係を読み取ることが重要です。つなぎことばの前の内容、つなぎことばのあとの内容をよく読みましょう。さらに、同じ働きをもつつなぎことばは、まとめて覚えておきましょう。たとえば、「けれども」「だが」「しかし」「ところが」などは、どれも前の内容と反対の内容があとに続くときに用いるつなぎことばです。

4 物語文の読みとり 55.0%

ねらい：それぞれの登場人物の気持ちを読み取る。

分析と対策：赤羽じゅんこ「ひょうたん池の怪魚？」からの出題です。藍が、ペットのリスを逃がしてしまったとき

の思いを、樹里に打ち明けている場面です。藍の思いを聞いたあとに樹里がした提案や、ペット由来の外来種問題と向き合う藍の気持ちに注目しましょう。(1)は藍が何を「たいへんだった」と感じたのかを読み取ります。(2)はリボンが逃げたときに、藍がどうすればよかったと思っているかを読み取ります。(3)は藍の様子を読み取ります。(4)は樹里の発言に対する藍の反応を読み取ります。(5)(6)は藍の提案とそれに対する思い、また、気持ちの変化を読み取ります。(7)は文章全体の内容をふまえ、正しい選択肢を選びます。

5 説明文の読みとり 30.4%

ねらい：つなぎことばや指示語に注目して段落ごとの内容を正しくつかみ、筆者が主張していることをおさえる。

分析と対策：あんずゆき「モンキーDogの挑戦～野生動物と人間の共存～」からの出題です。野生動物と人との関わり、また、その問題点を読み取り、これからの「人と野生動物のすみ分け」についてとらえていきます。(1)は人が野生動物に関わることがなくなった理由を読み取ります。(2)は里山の近くに人が住まなくなる理由を読み取ります。(3)は人と野生動物のすみ分けについて読み取ります。(4)は正しい接続語を選びます。(5)は現在の里山における人と野生動物の関係についての問題を読み取ります。(6)は指示語の内容を読み取ります。(7)は文章全体の内容をふまえ、正しい選択肢を選びます。

全体の平均点は60.5点です。大問別テーマのうしろの数字は、全体の大問別正答率です。個人成績表を見ながら、不得意テーマに対する今後の学習の方針を見つけましょう。